

よどまち さーち

西三国編

住んでよかった西三国

まちさ〜ち

◆人口:13,688人 ※平成26年9月末時点の統計値 (三国地域の一部を含む)

◆面積:約0.68km²

◆主な施設:十八条中央公園グランド、円宗寺、自敬寺

▶ホラーコーナー



▲十八条西公園に集まった参加者たち

まちの特徴

西三国は、淀川区最北部に位置し、神崎川沿いは工業地帯です。その他は概ね住宅地が広がっています。一部地域は対岸の豊中市側に飛び地となっています。

現在、区画整理事業が進行中であり、新旧道路・住宅が混在し、新築マンションも増加してきています。

口コミで広がるハロウィンイベント

近所のお母さんたちが声をかけあって、自分たちの子どものためにはじめてハロウィンイベント。年々口コミで広がって、11年目を迎える今年は、子どもも大人も含めて500〜600人の参加が見込まれています。十八条西公園から

十八条中央公園までを仮装した子どもや大人が行列をつくり、沿道のスタッフのお宅でお菓子をもらって歩きます。

今年はさらにバージョンアップ!

年々参加者が増えるにつれて、地域のつながりづくりにより大きな効果を上げています。今年は「自律的な地域運営を支援するための活動補助金」を活用して、ホラーコーナーや記念撮影コーナーの充実をはかります。地域団体が連携して屋台を出店する計画も浮上。さらなるバージョンアップを図ろうとしています。

日時 10月20日(火)
16:00~20:00(予定)
会場 淀川区十八条西公園~十八条中央公園と周辺地区

【西三国地域活動協議会】

事務所:西三国社会福祉会館

住所:淀川区西三国

1-21-1

☎6397-6200



嘉悦靖人会長から

西三国地域活動協議会は、地域の社会福祉協議会の各団体と振興町会で構成されています。社会福祉・文化部会、青少年育成部会、防災・防犯部会、環境美化・衛生部会の4つの部会から成る組織です。盆踊り大会、文化祭をはじめ、グランドゴルフ大会、子どもカーニバルなど多彩な地域交流イベントで地域のつながりづくりを進めています。

スピード

チャレンジ

それいけ、まさふみ!

淀川区長 榎 正文

市立幼稚園を保育園に替える、淀川区の案について

大阪市では、市立幼稚園の民営化案を三たび、9月市会に提案する予定です。

少子化の影響で、淀川区の市立幼稚園に通う園児は定員の6割程度と、年々右肩下がりになっています。また、幼稚園自体があまり無かった頃と違い、現在は私立の園児が全体の約9割を占めています。厳しい財政状況下、税金で給料を賄う公務員をできるだけ減らす努力をしています。公務員でしかできないことを公務員でやる、民間で成立する事業は民間で担ってもらう、が大原則です。

なぜ保育園へ鞍替えか

淀川区においては今回、新高幼稚園を廃園(在園児卒園後の29年度末)し、その土地建物に「民営の保育園」を誘致する案を決めました。

なぜ保育園への鞍替えかという、淀川区では、私立幼稚園の定員充足率が約8割で、他の2市立幼稚園と合わせ、幼児を受け入れる余地があります。一方、定員の関係から保育園に入れない

「入所保留児童」の状況が大変厳しさを増えています。昨年度淀川区は市内24区で入所保留児童数が最も多く、今年も新規オープンによって若干緩和されましたが、6月現在216人もいます。中でも、新高は区内で最もその数が多い地域です。

切実な声が届いています

新高幼稚園を保育園へ転換する案に反対の声があることは十分承知しています。そして、長年にわたる保護者・地域の方々の支えにより、充実した幼児教育がなされてきたことに、心から感謝しております。しかし、区役所には子どもを保育園に預けることのできない保護者の悲鳴が、毎日のように届いています。「育児休暇がもうすぐ終わるのに」「働かないと食べていけない」というものです。

厳しい財政状況と今後の新高のまちづくりの観点から、需要の低下している市立幼稚園の維持と、保育園に入れることのできないご家庭の思いを天秤にかけたとき、苦渋の判断をせざるを得ません。今後も丁寧に、関係する方々へご説明をして参ります。